

組み立て説明書

品名：こしかけ BR/NA

<品番：K500-1 / K500-2>



組み立て前に必ずお読みください。

<組み立て時間>
約15分

この度は、当社の商品をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
安全にご使用いただく為、組み立て説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
また、この組み立て説明書は大切に保管してください。

注意事項

- 組み立ての際には、窓を開けるなど、風通しの良い状態でお部屋を換気しながら組み立てを行ってください。また、家具設置後も時折換気を行ってください。
- ネジ及びボルトを締め終える際に、力を入れ過ぎると木の繊維がつぶれ、ネジ及びボルトが空回りする原因となることがあります。また、ネジを締め付ける際に斜めにねじ込むと部材が割れる原因となることがありますのでご注意ください。
- ボルトは位置を合わせながら、仮止めしてください。
全てのボルトの位置が合ったことを確認の上、最後にしっかりとボルトを締めてください。
- 不要な敷物を敷いてから組み立てを行ってください。床が傷つく原因となることがあります。
- 天然木を使用していますので、多少、色の濃淡や節があります。
- 天然い草を使用していますので、色やサイズの誤差が生じることがあります。また摩擦による色落ちや移染することがあります。
- 直射日光の当たる場所、火気や暖房器具の近くで使用しないでください。
変色・変形・破損・火災の原因となることがあります。
- 水分や色素を含むものを直接置いて長時間放置すると、移染したり商品に染み込んで取れなくなることがあります。またカビの発生原因となりますのでご注意ください。
- 座面や1本の脚のみに極度に偏った荷重または偏った位置にものを置くことは、お避けください。
座面の上で立ち上がったたり踏み台にしないでください。
転倒・破損・ケガ・事故の原因となることがあります。
- ネジ及びボルトに緩みがないか定期的に確認し、緩みがあれば、締め直してください。
緩んだまま使用していると、破損・ケガ・事故の原因となることがあります。



傾き注意



危険

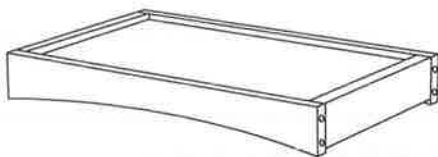
耐荷重
座面：約80kg



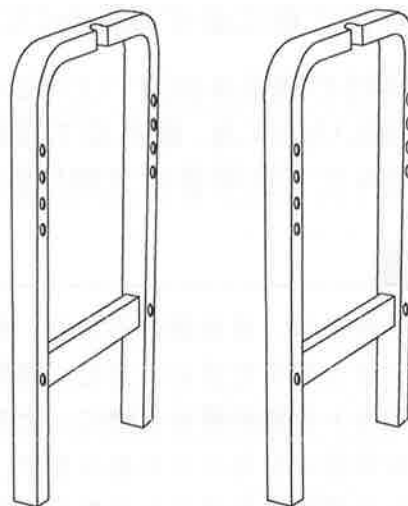


組み立て前に各部品が揃っているかを確認してください。

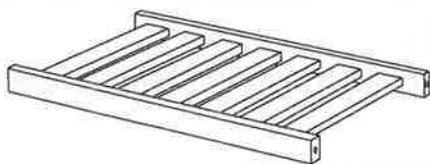
□ 大きな部品



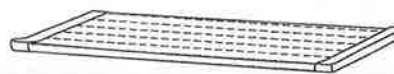
①座面 : 1枚



②脚 : 2個

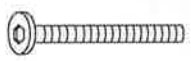
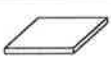


③棚板 : 1個



④畳 : 1枚

□ 小さな部品

番号	部品名		数
⑤		ボルト	12本 +予備1本
⑥		六角レンチ	1本
⑦		フェルト	予備4枚



⑦フェルトは、万が一ご使用中に本体脚裏のフェルトが剥がれてしまった場合にお使いください。

※床板が傷つかないように不要な敷物を商品の下に敷いて組み立てを行ってください。

1

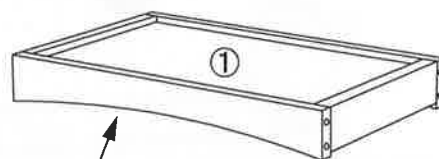
①座面と③棚板に②脚を⑤ボルトで⑥六角レンチを使用して仮止めします。

※①座面は【詳細図】のように曲線部分が②脚の脚先を向くように取り付けてください。

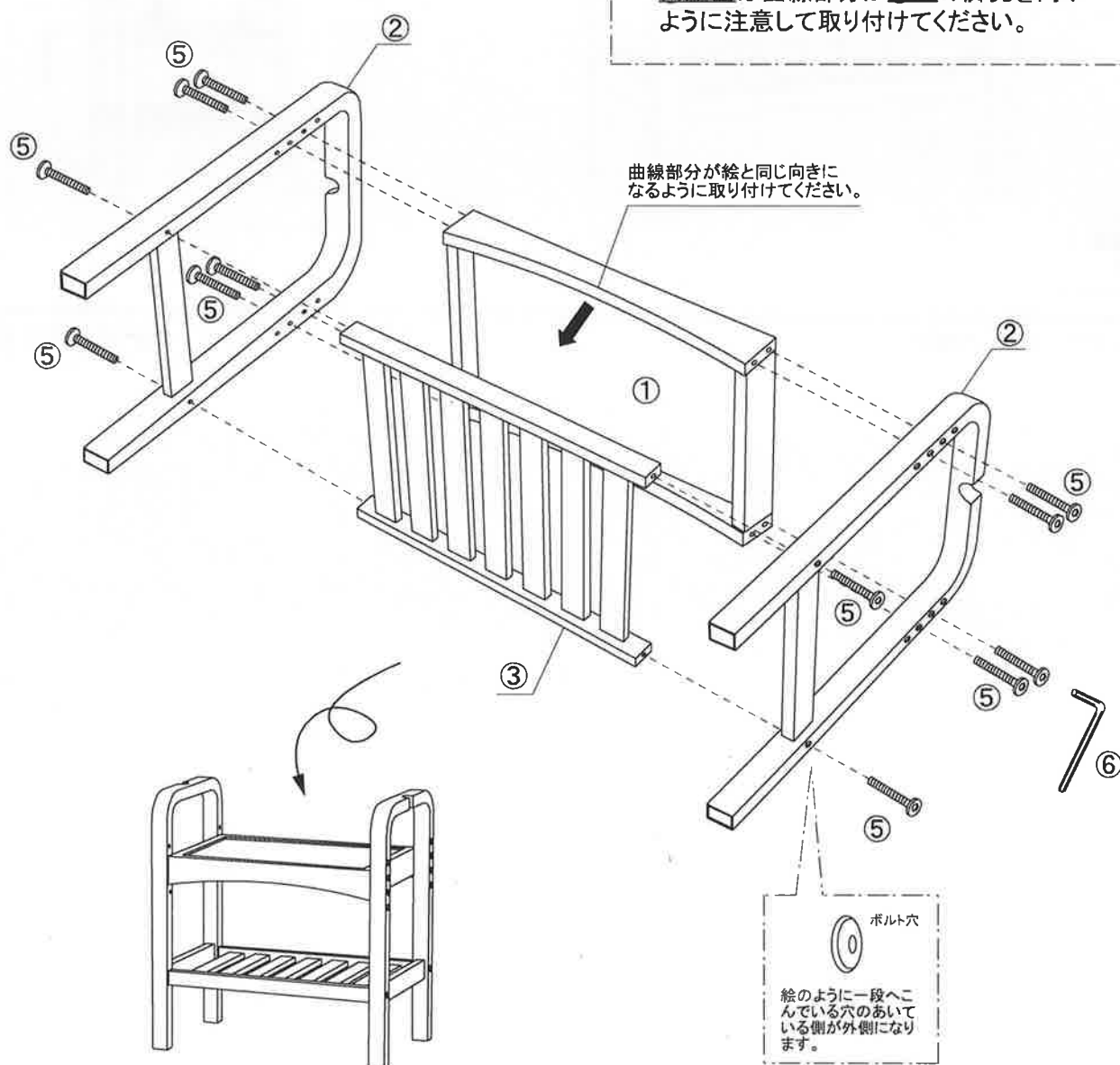
※①座面はお好きな高さに取り付けてください。

全てのボルトの位置が合ったことと、水平な床に置いてがたつきがないことを確認してから、全てのボルトをしっかりと締めてください。

【詳細図】



①座面は曲線部分が②脚の脚先を向くように注意して取り付けてください。

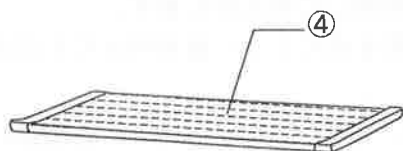


使用部品

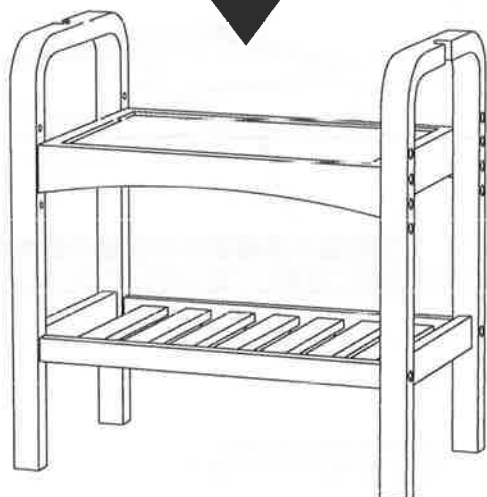
- ①:1枚 ②:2個
③:1個 ⑤:12本 ⑥:1本

2

最後に、④畳をのせれば完成です。



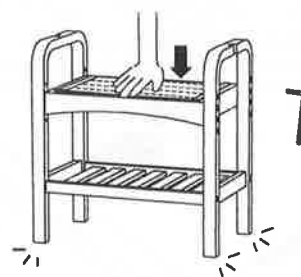
畳は数ミリ程度、フレーム
(枠)より高くなるように
仕上げています。



使用部品

④:1枚

※がたつきが出る場合は1度全ての
ボルトをゆるめた状態にし、
上から荷重をかけて、全ての
脚が床に接地していることを
確認してから、しっかりと
締め直してください。



品名：こしかけ <品番：K500>

ベトナム製 61504202 ND A-4 K500

ご使用および組み立てを始める前に必ずお読みください。

本書は組み立て、取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

 商品の開梱・組み立ての際には、窓を開けるなど、
室内の換気をしながら開梱、組み立てを行ってください。

また、家具設置後も時折換気をされることを
お勧めします。

 ゴム製品、ビニール製品、樹脂製品、皮革製品、水分や
色素を含む物

上記のものを濡れた状態で直接掛けたり、置いて放置されますと
色移り・変色・塗装剥がれや溶け、色素沈着などの原因となります
ので、取り扱いには十分にご注意ください。

また、コップなど水分が付着した物を直接置かれると、天板の劣
化、損傷などの原因となりますのでコースターやランチョンマッ
トなどをご使用になることをお勧めします。

 天板面などに熱いやかんやなべなどを直接置かないでください。
割れ、反り、剥がれなどの劣化の原因になります。

 陶器などの底面にざらつきがある物を直接置かないでください。
傷付きの原因になります。

 天板上で敷物をせずに文字を書かないでください。
傷付きの原因になります。

お手入れ方法

[木部分]

・ラッカー塗装製品

普段は乾拭きをしてください。汚れが目立つ場合は、お湯(40℃)で薄めた中性洗剤で軽く拭き取り、その後よく水拭きしてから、布で乾拭きしてください。

・ウレタン塗装製品

普段は乾拭きをしてください。水気のものなどをこぼした場合、固く絞った布ですぐに拭き取ってください。

塗装面のツヤが変化する場合がありますので、化学雑巾は使用しないでください。

・オイルフィニッシュ製品

水拭きする場合は、固く絞った布で軽く拭いてから乾拭きしてください。

専用オイルを半年に1回程度、塗布することをおすすめします。(専用オイルにつきましては、お近くのホームセンターなどにご相談ください。)

・塩化ビニール樹脂化粧繊維板製品・プリント紙化粧繊維板製品

普段は乾拭きをしてください。汚れが目立つ場合は、お湯(40℃)で薄めた中性洗剤で軽く拭き取り、その後よく水拭きしてから、布で乾拭きしてください。

[布部分]

普段は掃除機でゴミを吸い取ってください。その際、掃除機の口は丸ブラシをご使用ください。

張地の汚れは、お湯(40℃)で200倍以上に薄めた中性洗剤を染み込ませた布で押し拭きし、その後水に浸して固く絞った布で洗剤をよく拭き取った後、乾拭きして自然乾燥してください。

[スチール部分]

普段は乾拭きしてください。汚れが目立つ場合は、お湯(40℃)で200倍以上に薄めた中性洗剤に浸して固く絞った布で拭き取り、その後よく水拭きしてから乾拭きしてください。又、湿気の多い場所に設置しないでください。

[PVC部分]

通常は乾いた布で乾拭きをして埃や汚れを拭き取ります。それでも落ちない汚れなどは、少し水分を含ませた布や中性洗剤を含ませた布で汚れを落として、乾拭きで水分を落とします。マジックなどの汚れの場合、アルコール・ベンジンなどで拭き取ると表面が溶け出す場合がありますのでご使用はお止めください。上記のように中性洗剤でなるべく早く処置をしていただくことで、汚れが染みつくのを抑えてください。

[ガラス・鏡部分]

まめに乾拭きをしてください。ちょっとした汚れはぬるま湯で固く絞った布で拭き取ります。しつこい汚れはガラスクリーナーや薄い中性洗剤で拭き取り、最後に乾拭きしてください。乾拭きをしないとあとでクリーナーの成分が白く浮きでることがあります。

・ガラス扉製品

ガラス扉の枠にクリーナーをかけてしまうと、塗装の色や艶が変化してしまうことがあります。扉に直接クリーナーを吹き付けることは避け、布にクリーナーを染み込ませてからガラスを拭いてください。

※災害のとき割れたガラスの破片でケガをしないよう、市販のガラス飛散防止フィルムなどで対策しておくことをおすすめします。

・ガラステーブル製品

柔らかい布で乾拭きし、ちょっとした汚れは水拭きします。しつこい汚れはガラスクリーナーや薄い中性洗剤で落とし、洗剤分をしっかりと拭き取った後、乾拭きしてください。(木部分にクリーナーが付着しますと汚れの原因となる場合がありますのでご注意ください。)

指紋や軽い汚れにはアルコールも有効です。消毒用エタノールやアルコールの入ったキッチン用の衛生スプレーなどで拭き取ってください。

[お取り扱いについて]

・平らな場所、湿気の少ない場所への設置してください。

・屋外または直射日光の当たる場所への設置は、商品を劣化の原因となります。

・家具が地震などで転倒しない様に転倒防止金具や部材でしっかり固定してください。

・一方に重心が偏りますと傾く可能性がございますので、物を収納した状態で引き出し・スライド棚を二つ以上同時に引き出さないでください。

・ケガや事故の原因となりますので、本来の目的とは異なるご使用はご遠慮ください。

要保存



●安全にご使用頂く為、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合は、これも併せてご覧になり正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

使用上のご注意



●小さなお子様の誤使用には特に注意してください。小さなお子様は大人では考えもつかない使い方をします。充分な注意を払ってください。

《設置場所について》



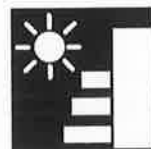
●地震などの振動で家具が倒れ、ケガをする事があるので置き場所には充分ご注意ください。壁面に掛ける商品(ウォールミラー、ジャンボミラー)など金具のある家具は、はずれて倒れる危険性がありますので周りに物を置かないでください。また、取り付け場所には充分ご注意ください。

また、固定用金物や固定部材が付いている家具はしっかり固定してご使用ください。卓上ミラーなどが振動で倒れ鏡が割れるとケガをする事があるので高所には置かないでください。

本立てなどを、高い家具の上において使用するとき、振動で本や本立てが落ちる場合がありますので、ご注意ください。



●家具は水平を保つように置いてください。ガタツキがあるまま使っていると扉の開閉や引出しの出し入れがスムーズでなくなったり、家具の強度が落ちる等、家具が壊れてケガをする原因となることがありますので充分ご注意ください。ポールハンガー、スタイルミラー、スクリーン等は強風で転倒しケガをする場合があります。



●直接日光や熱・冷暖房器具の強風などが当たらないようにしてください。家具がゆがんだりする原因となります。また、高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう部屋の換気をしてください。

《ご使用にあたっての注意事項》

●以下の項目にご注意ください。

①直射日光を受けつけると変色・変形する可能性があります。②乾燥によるヒビ・割れ等が生じる可能性があります。③湿気の多い場所に置いておくと虫等が発生する可能性があります。④商品によって色・形に誤差が有りますが不良品ではありません。⑤水分や色素を含む物を直接置いて放置しますと、商品に染み込んで取れなくなる危険性があります。⑥商品を床等に直接置いておくと凹みや傷が付く恐れがありますので、カーペット等の緩衝物を敷いた上に設置してください。⑦本来の使用目的以外での商品の使用は、破損の原因になりますので止めてください。



●＜椅子についての注意事項＞

滑りやすい床面で使用しないでください。転倒によりケガをする事があります。全ての脚を水平な表面に設置させないで使用した場合転倒によりケガをする場合があります。使用可能定員人数を超えて座らないでください。破損によりケガをする場合があります。



●＜天板付家具についての注意事項＞

テーブル・シェルフ類の天板、棚板への極度に偏った荷重または偏った位置に物を置く事はお避けください。倒れる危険があります。また、家具本来の使用目的以外のテレビ等の重量物は置かないでください。壊れて危険です。



●＜パーテーションの使用上の注意事項＞

倒れやすい為、パーテーションを折り畳んだ状態で使用しないでください。倒れやすい為、パーテーションを極度に広げた状態で使用しないでください。パーテーションをご使用時に、物を掛けしないでください。バランスを崩し危険です。



●＜折畳み機能付家具についての注意事項＞

(例、折り畳みチェア・折り畳み文机・パーテーション等)折り畳み時は指を詰めないようにゆっくり丁寧に注意してご使用ください。



●＜安全使用についての注意事項＞

家具の上に立ったり、とんだり、踏み台代わりに使用したり、不安定な姿勢で掛けたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。



●＜引出し付家具についての注意事項＞

引出しや棚板を階段にして登らないで下さい。また、引出しや扉にぶらさがらないでください。

扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒することがあります。また、引き出しをいっぱい引き出すと抜け落ちてケガをする恐れがありますのでご注意ください。



●＜室内環境管理についての注意事項＞

木材の接着剤(ホルムアルデヒド)が残っている家具で、肌の弱い人はアレルギー症状をおこす事があります。換気を充分にして取り除くようにして下さい。特に乳幼児の衣類等を収納される場合はポリ袋やビニール袋等に入れたままの状態でご収納してください。



●＜キャスター付家具についての注意事項＞

キャスター付の家具を畳やカーペットの上で使用しないでください。畳やカーペットが傷んだり、家具が転倒しやすくなります。また、キャスターにストッパーが付いている家具は、静止時にストッパーをかけて使用してください。また、移動時にはストッパーを解除してから移動してください。転倒してケガをしたり、他のものを壊したりする事があります。



●＜家電製品設置についての注意事項＞ 充分な隙間を取って使用してください。換気できない状態で使用されますと火災の原因になります。また、コンセントのプラグは、必ず適正配線されたコンセント(AC100V)に確実に差し込んでください。束ねたり踏みつけた状態で使用しないでください。



●＜耐熱機器を設置する場合の注意事項＞

耐熱加工がされていない家具の天板や棚板上に加熱した鍋、やかん等を直接置かないでください。変色や変形・焦げ付きの原因となります。



●＜可動棚付家具についての注意事項＞

棚受けダボは、確実に取り付け水平である事をご確認ください。棚板には均等に物をのせて下さい。棚板の変形や落下の原因になります。



●＜ガラス・鏡付家具についての注意事項＞

ガラス・鏡のついている商品は衝撃をあてないでください。ガラス・鏡の破損の原因となり、ケガをする恐れがあります。

《電気照明付商品の補足説明》

- 点灯中や消灯直後の照明機器には手を触れないでください。また、電気器具の掃除や電球の交換の時は、やけどや感電の危険性がありますので、必ずプラグを電源コンセントより抜いてください。
- 照明の電球は指定されているもの以外は使用しないでください。また、コンセントは指定容量内の製品を使用してください。尚、定格以外又はたこ足で使用すると、発熱による火災の原因になります。
- プラグやコードは定期的に点検してください。ぐらつきのあるプラグ、ホコリの付いたプラグや痛んだコードは、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。
- コンセントは水気をかけたり、濡れた手で操作しないでください。感電の恐れがあります。
- 長時間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。
- 延長コードを使用した場合、コードの長さによって電圧降下して正常な動作をしない場合があります。

《組み立て上の注意》

- 組み立てる時は部品明細をご確認の上、順序・完成図を見ながら組み立ててください。組み付けの繰り返しは不良につながります。
- 製品は組み立ててしばらくしてから部品が緩んでいないかお確かめ下さい。緩んだままご使用を続けると破損の原因となります。
- 組み立てる時は、床に固い小片などがありますとスリ傷、へこみ等の原因となります。毛布などを床に敷き組み立ててください。
- ドライバーはネジに適合する物をしっかりと押しつけながらご使用ください。
- 手袋をはめると安全に作業ができます。
- 転倒防止補助バンド及び金具付きの商品に関しては、必ずご使用ください。
- 積み重ねて使用する商品の場合は、木ダボ等の連結用具部品を、必ずご使用ください。
- 棚ダボを使用する商品の場合は、しっかり差し込んでご使用ください。
- 組み立て用接着剤を使用する商品の場合は、接着剤が乾くまでご使用を控えてください。また、完成後、きちんと組み立てられているか確認した上でご使用ください。
- 不要になった包装資材を処分しない時は、子供の手の届かない所に置いてください。特にポリエチレン袋を頭からかぶるなどした場合、窒息やケガをする恐れがあります。

《保守・点検》

- ネジ・丸棒・チョウバン・取り付け金物などネジ類が緩んでいないか時々点検し、緩み始めたらしっかり締めなおしてご使用ください。緩んだまま使用していると家具が壊れてケガをする事があります。また、家具を移動したときも点検し、緩んでいたら締めなおしてください。汚れのひどい時は薄めた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた布で拭き取ってください。シンナーやベンジン等は表面を痛めますのでご使用にならないでください。
 - 直射日光や熱、冷暖房の強風などが直接あたらないようにしてください。家具が歪んだり変色したりする原因になります。
 - 虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられますので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。
- 本体の改造使用は絶対にしないでください。破損によりケガをする場合があります。修理される場合は販売店までご連絡ください。

《商品の破棄について》

- 地球環境を守るため、不法放置は絶対にしないでください。お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分・破棄をお願いします。

《お願い》

- 天然木などの素材は木目や木肌・塗装色・艶などがそれぞれ異なる場合があります。あらかじめご了承ください。カタログなどの掲載表現は印刷技術上、多少現物と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。常識を逸脱したご使用、誤ったご使用による事故の責任は負いかねますのでご注意ください。製品のご使用のおお客様のご理解により、十分配慮されたご使用をお願い申し上げます。

PL 製造物賠償責任保険付

製造元 市場株式会社
〒675-2102 兵庫県加西市中野町1309-3